

性的同意を文化に： 若者が切り開く未来

SEXUAL CONSENT AS CULTURE: YOUTH LEADING CHANGE

お申し込みはこちら!!



"No Means No" から "Yes Means Yes" へ、性的同意の概念は、尊重の文化を築く上で重要な役割を果たしています。西洋諸国では、多くの大学が同意教育を提供し、法制度も「同意の不在」に基づいて強制的性交罪を定義する傾向が強まっています。日本でも2023年に刑法が改正され、同意の概念が明文化されましたが、社会全体で性的同意が当たり前のものとなるには、まだ課題が残っています。本イベントでは、各国の若手アクティビストが一堂に会し、若者がどのように社会を変え、同意の文化を広げていけるのかを議論します。登壇者のプレゼンテーションやディスカッションを通じて、性暴力のない社会を築くための新たな視点を探ります。どなたでもご参加いただけます。



DATE

2025年 3月12日
水曜日



TIME

8時半 - 10時 (EDT)
21時半 - 23時 (JST)



LOCATION

Online (Zoom)

PANELISTS



Misha Cade

東京大学大学院総合文化研究科
地域文化専攻博士後期課程3年

上智大学在学中に、性的同意の重要性を広める学生団体 Speak Up Sophia を立ち上げ、キャンパス内で啓発活動を展開。博士課程での研究テーマは、日本における性暴力とフェミニスト学生運動。アクティビストとして、東京の大学を中心に、性的同意や傍観者介入に関するワークショップを数多く開催。



Aurora Pinelli

Columbia 大学法科大学院、Sciences Po Paris、パリ・ソルボンヌ大学の共同プログラム学生

国際犯罪や戦争犯罪を専門とする法学専攻の学生。ボスニア・ヘルツェゴビナにおける紛争関連性暴力や、ロヒンギャに対するミャンマー政権による性犯罪について研究を行う。2023年にはCSWに参加し、FORA Global Summitでは、イタリア代表としてジェンダー平等に関する議論に貢献。法曹界の多様性を推進するNGO「Legal Change」を創設し、その活動を通じて法学分野での社会変革を目指している。



Ismini Drososforifi

Epagon VCにてインパクト投資およびオペレーションを担当

投資とアドボカシーを通じて社会にインパクトを与えることに情熱を注ぐ。Epagon VCにおいて、最も基本的な人間のニーズに関する課題解決に取り組むフロンティアテクノロジー企業を支援。また、ギリシャでの生理の平等を推進するため、「Women on Top」や「Deon Policy Institute」と協力し、手頃で安全かつアクセス可能な生理用品の提供を目指す取り組みを展開している。

※使用言語：英語

性的同意を文化に： 若者が切り開く未来

SEXUAL CONSENT AS CULTURE: YOUTH LEADING CHANGE

お申し込みはこちら!!



イベント タイムライン

1. オープニング
2. 日本の活動家による基調講演 「若者がどのようにして日本社会で性的同意を文化として根付かせようとしているか」
3. 若者の活動家とのパネルディスカッション
4. 質疑応答
5. クロージング

※質問はチャットで受け付けます。

※イベント中は音声をミュートでご参加ください。



CSWとは?

CSWは国連女性の地位委員会（United Nations Commission on the Status of Women）の略で、毎年3月にニューヨークの国連本部で開催され、各国政府代表者やNGOなどが参加してジェンダー平等に向けた課題や必要な行動を協議・決議しています。

当イベントは、CSW69（第69回国連女性の地位委員会）の開催に合わせて開催されるパラレルイベントの1つです。

BPWとは?

BPWはBusiness and Professional Womenの略で日本BPW連合会は、働く女性の地位向上を目指して活動しています。2017年に東京都の認定NPO法人資格を、2023年に国連経済社会理事会（ECOSOC）の特務資格を取得しました。

当イベントは、日本BPW連合会のCSW69インターンメンバーが企画・実施します。

MODERATOR & ORGANIZER

Japan BPW Federation CSW69 Interns



Momoko Yokoi

NPO法人mimosas副理事。
2020年上智大学総合グローバル学部卒業。在学中、性的同意の重要性を広める学生団体Speak Up Sophiaを立ち上げ、キャンパス内で啓発活動を展開。卒業後はシスコシステムズに入社し、4年半にわたり営業職として勤務する傍ら、2021年よりNPO法人mimosasに加入。若者に向けた性暴力防止の啓発や正しい知識の普及に取り組んでいる。



Chifumi Tanzawa

大学在学中に日本の性暴力をテーマにしたドキュメンタリーを制作。卒業後、韓国と日本の監督チームと共に、日韓のフェミニズム問題に焦点を当てた映画『瞬間移動』を制作・上映し、社会課題の発信を通じて対話の場を生み出すことを目指す。社員として働きながら、一般社団法人GENCOURAGE（ジェンカレ）第3期生としても活動中。

※使用言語：英語